

笠松小学校・和賀西小学校 統合検討委員会 だより

発行者：北上市立笠松小学校・和賀西小学校統合検討委員会

1. 第4回統合検討委員会を開催しました

7月7日に第4回統合検討委員会を開催しました。今回の委員会では、前回から引き続き、統合時期などの重要な協議事項について協議しました。

「統合時期」「使用する校舎」「学校名」「校歌」「校章」に対する意見から整理した実現可能な4つの統合パターンを比較し、どの形が児童にとって良いか話し合い、望ましい統合パターンを1つにまで絞り込みました。

次回委員会ではこの内容をより具体的なものに深めるための協議を行う予定です。



2. 第4回委員会の議題「学校統合にかかる統合時期等の重要事項」

【統合のパターンと意見】

A（教育環境優先型）：2027年4月に統合する案。複式学級を最短で解消でき、準備時間・費用が最小限で済む一方、統合の対等感が不足。最短での複式学級解消が可能な点が支持された一方で、「開閉校など準備期間が短い」「児童の気持ち作りの時間が足りない」といったデメリットも挙げられました。

B（バランス型）：2028年4月に統合する案。移行期間を設けられるため愛校心の醸成が可能な上、新校名・校歌・校章の準備も可能。ただし、その場合はスケジュールがタイトになる。統合までの期間も短く、準備期間も用意できることや新しい校名等への変更も可能な点などから最も支持されました。

C（新学校設置重視型）：2029年4月に新校名・校歌・校章で開校する案。十分な協議期間を確保できるが、複式学級が約2年間継続する。児童の準備期間が十分とされましたが、支持は少数でした。

D（段階的統合）：2027年4月にまず「笠松小学校」として統合し、翌2028年4月に新校名へ改称等する案。宮崎市立生目台小学校の事例を参考にした。県内では前例がない。児童や保護者が混乱しかねないとして支持されませんでした。

協議の結果、B案を軸に検討を進める方向で合意しました。次回の委員会では、このBパターンを元に、校名、校歌、校章をどうするか協議していきます。

3. 第5回検討委員会の開催予定

- 日時：2026年7月24日（金）18:30～20:00
- 場所：和賀地区交流センター

次回以降の予定

6回目は、8月4日(火)同時刻に和賀地区交流センターで開催予定です。傍聴可能ですので希望する方は当日会場までお越しください。



問い合わせ

北上市立笠松小学校・和賀西小学校統合検討委員会
（事務局：北上市教育委員会事務局教育部総務課）

☎：0197-72-8256 ✉：ksomu@city.kitakami.iwate.jp



協議の要旨や資料などは左QRコードか、「北上市」「統合検討委員会」と検索してご覧ください。